

公立大学法人長岡造形大学 令和7年度第1回経営審議会議事概要

1 日 時 令和7年6月23日（月曜日）
午後1時30分から午後2時50分まで

2 場 所 新潟県長岡市千秋4丁目197番地
長岡造形大学 第2会議室

3 出席者

委員	佐々木 順 子（議長）	安 達 敏 幸	大 原 興 人
	高 野 真 規	高 橋 浩 二	平 山 育 男
	広 川 和 義	丸 山 結 香	
監事	高 橋 賢 一	長 津 和 彦	

4 議 案

（審議事項）

(1) 第1号議案 令和6年度業務実績報告書について

第2号議案 令和6年度決算について

事務局から、令和6年度業務実績報告書及び令和6年度決算について、資料に基づき説明があり、全員異議無く可決した。

なお、審議の過程において、広川委員から、業務実績報告書における「b」評価の割合が91.5%であることについて、公立大学全体における水準との比較に関する質問があり、事務局から現時点では他大学との比較データは保有していないため、比較できない旨回答があった。

(2) 第3号議案 公立大学法人長岡造形大学職員退職手当規程の一部改正について

事務局から、公立大学法人長岡造形大学職員退職手当規程の一部改正について、資料に基づき説明があり、全員異議無く可決した。

なお、審議の過程において、高橋監事から、規程の一部改正の意図について質問があり、安達委員から、自己都合退職者以外の者の調整額について一部の職員区分が0円となっていたが、長岡市の退職手当に関する条例に準じて改正する旨回答があった。

（報告事項）

事務局から、配付資料に基づき以下の項目について報告を行い、異議なく了承した。

- ・令和6年度 長岡造形大学就職等進路状況について
- ・令和7年度 長岡造形大学入学試験結果について
- ・教員、学生の主な受賞について
- ・第3期中期目標の策定について

なお、第3期中期目標の策定について高野委員から、業務運営に関する目標にある事務の効率化及び合理化に取り組むうえで、次期一般事業主行動計画の策定にあたっては、男性の育児休業取得率や時間外労働時間に関する数値目標が必要であり、取得促進や時間外労働をどれだけ削減できるかが重要な点になると意見があった。

また、令和6年度 長岡造形大学就職等進路状況について広川委員から、県内就職者比率が約20%で推移していることに対し、その比率を妥当と見ているのか、比率を上げる必要があると考えているのか質問があり、安達委員から学生の企業理解を深めることで県内就職を促進していきたいと回答があった。さらに、進路状況データについて、県外出身者の県内就職や県内出身者の県外就職の状況等複数の要素を組み合わせて整理し、傾向や推移を分析した上で、今後の施策を検討すべきと意見があった。